

育児休業延長許容終了申出書(兼)教育・保育給付認定申請書（2号・3号 保育認定用）

※育児休業の延長許容(減点)をやめる場合は、次の事項を確認の上、必要事項を記入してください。

許容終了適用

令和__年__月から

1	この申出等をされる場合であっても、児童の面接を済ませない場合(生後1か月を過ぎていない申込を除く。4月一斉受付については別紙「保育施設・幼稚園等のご案内」をご参照ください)、利用調整を行うことができません。母子手帳を持参の上、必ず児童の面接を済ませてください。
2	この申出等をされる場合であっても、保育施設の入所の可否は指数順の利用調整によります。
3	再度、育児休業の延長許容(減点)をする場合、改めて「育児休業の延長に関する申出書」を提出してください。
4	この申出等の〆切日は、育児休業の延長許容(減点)を終了したい月に係る「保育施設の申込〆切日」と同日です。〆切日を過ぎた場合、翌月からの反映となります。
5	この申出等により提出された書類を確認した結果、新たに不足書類が見つかる可能性があります。指数等に影響しますので、再度お手間をおかけして恐縮ですが、〆切日までに提出してください。

越谷市長 宛

上記の事項について全て確認し同意した上で、児童福祉法による特定教育・保育施設等の利用等の申込内容を変更するとともに、子ども・子育て支援法による教育・保育給付認定を次のとおり申請（届出）します。

この申請（届出）による教育・保育給付認定、特定教育・保育施設等の利用等及び利用者負担額の決定に必要な、小学校就学前子どもの属する世帯及び当該小学校就学前子どもと生計を一にする世帯の全ての者に係る市が保有する個人情報の利用及び入所施設等への提供に、当該全ての者が同意しています。

申請・届出者 (保護者)	現住所	〒 _____ ※転入前の方も「現住所」を記入				市 収 受 印
	ふりがな	連絡先電話番号				
	氏 名 ※自署してください	_____ □父携帯・□母携帯・□()				
申請・届出に係る小学校就学前子ども	氏 名	続柄	生年月日	年齢	現入所施設名等	
	ふりがな	本人	令和 ・	R8.4.1 現在 歳	現入所施設名() 所在市区町村名() □保育所 □認定こども園 □幼稚園 □地域型保育 □認可外保育施設	
その他の同居人等			父	・		未就学児～小学生の状況等 (R8.4)
		母	・		※同居の 65 歳未満の祖父母が無職、求職中又は月 64 時間以上の就労をしていない場合(疾病等で保育に当たれない場合を除く)、調整指数が減算となります。	
			・		施設名： (プラス保育枠の場合□)	
			・		施設名： (プラス保育枠の場合□)	
			・			
希望する認定区分 現在受けている認定の変更を希望する方は、別途変更届を提出してください。今回の手続きでは認定変更ができません。			保育認定 (□保育標準時間 □保育短時間)			
認定希望期間 (利用を希望する期間)			令和__年__月 1 日から □ 年 月 日まで □小学校就学前まで			
希望する特定教育・保育施設等 対象保育所(園・認定こども園(保育部分)・地域型保育	第1希望	施設コード ()	該当する場合	母の出産予定	□有 出産予定日(・ ・)	
	第2希望	施設コード ()		生活保護の状況	□有 開始年月日(・ ・)	
	第3希望	施設コード ()		在宅障がい者の状況	□有 氏名 (種 級)	
	第4希望	施設コード ()	同時に2人以上申し込む場合	質問 1	利用調整に関する希望 □同時期に同じ施設等に入れなければ入所しない(同時入所) □別々の施設等でもいいが、同時期でなければ入所しない(同時希望)⇒質問2へ □1人でも入所でできれば入所する⇒質問2へ	
	第5希望	施設コード ()			質問 2	同時期に入所できる場合 □上位希望で別々になるよりも、下位希望での同じ施設等を希望する(同所優先) □あくまで希望順位を優先する(別々の施設等でもよい)
	第6希望以下(あれば) (例) ⑥△△園(30××)、⑦・・・					
	●通える範囲で希望順に記入してください。希望順・申込順にかかわらず、指数の高い児童からあつせんします。					
●必ず具体的な施設等の名称をお書きください。						

(市記入欄)

認定	認定の可否	認定年月日	認定(利用)期間	認定区分	父	母
	□可 □否(理由)	年 月 日	年 月 日から 年 月 日まで	□2号 □3号	□就労 □求 □他 □	□就労 □求 □他 □
備考				保育必要量		
				□標準 □短時間 (□map 勤務 時間、通勤 時間)		